

# 令和8年度 事業計画

公益財団法人周南地域地場産業振興センター

## 1. 基本方針

周南地域は、有機・無機化学、鉄鋼、セメントなどの多彩な基礎素材型産業が集積する、全国有数のコンビナートが広がっています。また、大手企業出荷額が全国トップクラスであり、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、アンモニアや水素の利活用の取り組みも進められています。

こうした周南コンビナートを支える中小企業を取り巻く環境は、原材料価格やエネルギー価格の高騰などにより、企業のコスト構造に大きな影響を与えており、さらには、人口減少に歯止めがかからず後継者・人手不足も大きな課題となっています。このような状況の中にあって、中小企業が継続的に発展していくためには、生産性の向上・省力化、賃上げ等の労働環境の整備、デジタル化や脱炭素化の促進などに対応していく必要があります。

また、農林水産業などの一次産業においては、過疎化や高齢化による生産者の減少及び耕作放棄地の増加を受け、農地面積が減少するなど厳しい状況となっており、農林水産業者は地域資源を最大限活用した新たな付加価値を生み出すため、6次産業化を推進することが求められています。

こうした中で、当センターでは、「幅広い支援」「迅速な支援」「きめ細やかな支援」を基本とし、業種を超えた連携などを行いながら「ものづくり」「人づくり」「ネットワークづくり」の支援を行ってきました。

令和8年度は、これまでの事業を継承するとともに、中小企業がDX化を図ることにより情報収集や業務の効率化、業種、業界を超えた新しいものづくりに取り組むことへの支援を行うなど、「企業の実情に即した支援」を行います。また、国、県、支援機関、及び学術機関と連携を図り、中小企業等が抱える様々な課題の解決に向け、情報共有及び情報発信を行います。

これらのことを踏まえ、地域産業の振興を目的とする公益財団法人として、以下の方針のもと事業を進めていきます。

### ○訪問活動の推進

企業訪問を行うなど、企業との積極的なコミュニケーションを図り、課題やニーズの把握に努め実情に即した支援を行います。

### ○コーディネート支援

長年培った知識、経験及びネットワークを生かし、関係機関、企業及び学校関係などと緊密に連携を図り、効果的な「つなぐ支援」を継続的に行います。

### ○周南ものづくりブランドの創出

中小製造業への支援に加え、地域観光資源を活用した特産品の開発にも取り組み、地域内外に発信できる「周南ものづくりブランド」の創出を目指します。

○積極的な情報発信

地場企業にとって有益な情報を積極的に発信し、事業の拡大と円滑な推進を図ります。

○人材の育成

地場産業の基盤を支える人材の育成を継続的に支援します。

周南地域地場産業振興センター 事業のイメージ



## 2. 事業内容

### 1) 地域産業の発展を目的とする総合支援事業（公益目的事業）

#### (1) ものづくり支援

課題解決やチャレンジしたいこと、新商品・新技術の開発・改良及び産学公連携による研究開発など、製品化から販売までの事業化に向けた支援を行います。

##### ①周南サポート事業 新商品・新技術研究開発事業

周南地域内の優れた技術や地域資源を活用した商品開発やサービス、販路開拓などを事業者と共に考え、事業化に向けた支援をします。また、地域内外に発信できる周南ものづくりブランドの創出など、周南地域のイメージアップや受注増加による産業の活性化を目指します。

##### ②技術相談・助言等事業

身近で気軽に相談できる窓口として、中小企業のあらゆる相談を受け付け、最適な提案、情報提供を行います。現場に出向き、的確に課題の把握に努め、職員がコーディネートしながら解決を図ります。また、多様化する相談内容に対応するため、職員のスキルやコーディネート力向上に努めます。

##### ③測定機器活用事業

機械金属などの製造事業者は、加工・製作過程での評価や完成品が要求を満たしているかなどの確認が不可欠であるため、検査・測定に必要な機器類を備えていない中小企業を支援します。また、当センターで対応できない案件については、サテライト窓口を通して（地独）山口県産業技術センターと連携して対応します。

#### (2) 人づくり支援

事業者にとって必要な基礎的な技術やDX知識、技能及びマーケティング力等を取得できる機会や実践できる場を各支援機関と連携しながら提供します。

##### ①技術研修・講習会事業

- ・技術研修、講習会及び専門家の派遣など従業員の育成を支援します。
- ・特に製造業においては、デジタル技術の活用は重要です。3Dプリンター等による試作品製作・製品製造等の活用、デジタル技術を活用できる人材の養成を行います。

#### (3) ネットワークづくり支援

ものづくり及び人づくりを進めるうえで必要な技術シーズ及び顧客ニーズなどの市場情報、受発注パートナーの情報及び支援施策情報等をタイムリーに提供します。

##### ①情報の収集・発信事業

- ・各種展示会、講習会、セミナーへの参加及び企業訪問等による情報収集・提供を行います。

- ・大学・高専及び各支援機関等との情報交換や連携によるネットワークづくりをします。
- ・センターの事業、支援機関情報など各種情報をホームページ、メール等で発信します。
- ・展示ショーケースを活用して製品・技術情報など企業の広報を行います。

## ②周南ものづくりブランドの認定

- ・周南地域の中小企業が開発した新商品及び新技術を「周南ものづくりブランド」として認定し、全国へ向けて情報発信するとともに販路開拓に取り組み、周南地域の知名度向上を図ります。
- ・周南ものづくりブランドが20周年となる節目に記念式典を開催し、3市1町が推奨するブランド品等と共に展示販売を行うなど、関係団体や地域内外に発信します。

## ③販売促進・販路開拓支援

周南地域の中小企業が開発した新商品、新技術や周南ものづくりブランド認定品を地域内外に発信するとともに、大都市圏での展示・商談会による販路開拓の支援を行います。

## (4)受託事業

### ①山口県産業技術センターの県東部サテライト窓口の運営

県東部企業のものづくりに関する様々な技術的な課題について、両センターが協働で解決に向けた支援を行います。

## 2) 施設貸与事業

### (1)公益目的事業

中小企業の交流、研究や従業員のスキルアップ、また、支援機関等による講習会やセミナーの開催など地域産業の振興及び人材育成を目的とする活動の場として施設の貸与をしています。

### (2)収益目的事業

公益目的以外の施設貸与で、営業及び商業宣伝を目的とする施設貸与事業を公益目的事業の補完事業として行います。